

# 「がん患者診療を包括的に行う地域医療連携プラットフォームの構築と活用」 に関する研究

## 1. 研究の対象

血液がん患者の患者様で本研究への登録に同意をされた方

## 2. 研究の概要

研究期間: 所属機関の長の研究実施許可日～2027年 3月 31日

研究目的: がん患者様の診療を、地域で包括的かつ効率的に行うため、インターネットを介して複数の医療機関を繋ぐ地域医療連携プラットフォームを構築することです。

研究方法: 血液がんの患者さんを包括的に診療する地域医療連携プラットフォームを、共同研究機関である SCSK 株式会社で開発された医療者間コミュニケーションツール「Dr2GO」の技術を基盤に構築します。拠点病院から地域実地医療機関への治療継続依頼の要請がスムーズに行え、実地医療機関から拠点病院への状況報告と情報提供依頼を、紙媒体でのやり取りに比べて短時間で担当医が把握できることを確認します。さらに、この過程で個人情報保護が確実に担保されていることを検証します。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病名、病歴、治療歴、副作用等の発生状況、今後の治療方針

ただし本研究で収集するデータは、電子カルテから情報を収集する際に氏名・住所等の個人情報を削除して、研究用の識別コードを付与します。

## 4. 外部への試料・情報の提供

がん治療拠点病院として大阪国際がんセンター・大阪公立大学病院・若草第一病院・大阪赤十字病院の4つと、地域実地医療機関として LIGARE 血液内科太田クリニック・中西医院・さの内科医院の3つの合計7施設間で、匿名化された患者様の情報を、インターネット上のプラットフォームを介して共有します。共有される研究対象者のデータは、電子カルテから情報を収集する際に氏名・住所等の個人情報を削除して、研究用の識別コードを付与します。受渡しされる医療情報は匿名化されたもののみであり、研究対象者を識別するための表は、各医療機関の個人情報管理責任者が外部からのインターネットアクセスが不可能な状態で、厳重に保管します。

## 5. 研究組織

主たる研究機関 大阪国際がんセンター 血液内科

研究代表者

大阪国際がんセンター 血液内科 横田貴史

研究分担者

大阪国際がんセンター 血液内科 多田雄真

大阪国際がんセンター 血液内科 石川淳

大阪国際がんセンター 血液内科 藤重夫

大阪国際がんセンター 血液内科 油田さや子

大阪国際がんセンター 血液内科 笠原秀範  
大阪国際がんセンター 血液内科 新開泰宏  
(研究における役割) 開発支援・情報の提供及び解析

**共同研究機関と各機関の研究責任者・研究分担者および役割**

LIGARE 血液内科太田クリニック・心斎橋

研究責任者 太田健介  
(研究における役割) 開発支援・情報の提供及び解析

大阪公立大学医学部附属病院 血液内科・造血細胞移植科  
研究責任者 医療情報部 中舎洋輔  
研究分担者 血液内科・造血細胞移植科 日野雅之・中前博久  
(研究における役割) 開発支援・情報の提供及び解析

社会医療法人若弘会 若草第一病院 血液内科  
研究責任者 高桑輝人  
(研究における役割) 開発支援・情報の提供及び解析

日本赤十字社 大阪赤十字病院 血液内科  
研究責任者 今田和典  
研究分担者 大中貴史・多田浩平・田嶋政治・杉野典子・堀澤欣史  
(研究における役割) 開発支援・情報の提供

医療法人 中和会 中西医院  
研究責任者 中西孝尚  
研究分担者 中西 忍  
(研究における役割) 開発支援・情報の提供

さの内科医院  
研究責任者 佐野徹明  
(研究における役割) 開発支援・情報の提供

SCSK 株式会社  
研究責任者 坂尾剛史  
研究分担者 山本薫  
研究分担者 山本恭司  
研究分担者 下原伸彦  
(研究における役割) 医療連携プラットフォーム(Dr2GO)開発

**6. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画

書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 血液内科 研究責任者 横田貴史

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

-----以上